

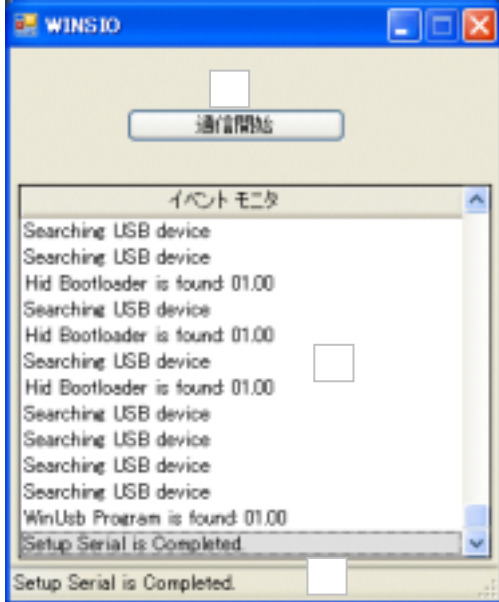
WINSIO UserGuide (KNPICC30)

WinUSB経由でRS232C通信を行うアプリケーションです。

このプログラムを実行するためには、WinUSB通信制御プログラムとWinUSBドライバをインストールする必要があります。詳細は、『**KNPICC30 Firmware Manual**』を参照してください。

このアプリケーションのC#ソースコードが公開されています。

Visual C# 2010 Express (無償)を使用して、このアプリケーションをカスタマイズすることができます。



電源投入/USBケーブル挿入時に自動的に

KNPICC30が検出されます。**KNPICC30**が検出されると下記のように表示されます。

Setup Serial is Completed.

この状態で**KNPICC30**にアクセスできます。

このアプリケーションは、**KNPICC30**のRS232Cポート1がマスターになり、RS232Cポート2がスレーブになりRS232C通信を行います。

このアプリケーションを動作させるためには、RS232Cポート1のTXD1とポート2のRXD2を、ポート2のTXD2とポート1のRXD1を、それぞれ接続する必要があります。

ピン番号	信号名
1	TxD1
2	RxD1
5	TxD2
6	RxD2

乱数で作成した1~1000Byteのデータに、STX, テータ長, チェックサムを付けたパケットをポート1からポート2に送信します。

パケットを受信したポート2はSTX, テータ長, チェックサムを確認し、正しい場合は、ACKをポート1に返信します。

ACKを受信したポート1は、再度乱数を作成しパケットをポート2に送信します。

通信停止 ボタンが押されるまでまたは、エラーが発生するまで、 ~ の動作を繰り返します。

ステータスウィンドウ	現在のステータスを表示します。下記のように表示されている場合 KNPICC30 にアクセスできます： Setup Serial is Completed.
通信開始/通信停止 ボタン	Rs232C通信を開始/停止します。
イベント モニタ	現在の通信状況を表示します。